

愛西市スポーツ少年団軟式野球連盟主催大会試合要領

- 1 試合チームは、開始30分前までに集合し、メンバー表を記入のうえ提出する。
- 2 捕手はヘルメット、マスク、プロテクター、レガース、ファウルカップを着用する。
また、打者・走者およびコーチは、両耳付きヘルメット(安全保証マーク入り)を着用する。
- 3 ボールは、以下の試合についてトップインターナショナルボールJ号球を主催者が提供する。①市長旗全試合②トップ旗およびヨシヅヤ旗は準決勝・決勝
- 4 金属バットは、(J S B B他)マークのものを使用する。変形しその他不完全と認めたものは使用を禁止する。
- 5 背番号は全員がつける、監督は30番、コーチは29番・28番、主将は10番とする。
- 6 試合は、6回戦または85分とし、以後新しいイニングに入らない。なお3回以後10点差、4回以後7点差の場合はコールドゲームとする。なお、同点の場合は最終出場選手による抽選とする。
- 7 決勝戦は、コールドゲームはなしとする。
なお、準決勝・決勝で同点の場合は特別ルール(無死満塁)を1イニングを行う。
さらに同点の場合は最終出場選手9名による抽選とする。
- 8 降雨または日没により試合が不可能となった場合は、4回が終了していれば試合は成立する。
- 9 ベンチは、抽選番号の若番を1塁側とする。ベンチ入り出来るのは、選手20名以内のほか、監督、コーチ、スコアラー及び代表の5名以内に限る。ベンチ入りした選手は全員出場可能とする。
- 10 投球制限(70球以内)を設ける。
- 11 試合中の投球練習は、初回(投手交代時を含む)7球、以後は3球とする。
- 12 抗議および選手交替の通告は、監督(監督代行含む。)が行う。
- 13 監督は投手マウンドへ行くことができる。ただし、1イニング2回行けば投手交替となる。
- 14 審判について
 - (1) 審判員は各チームより2名を出す。※自チームの試合を担当する。
 - (2) 審判員は試合開始30分前に集合する。
 - (3) 審判員の服装は、各チームが所属する連盟等が定めるものとする。ただし、指定された服装がない場合は、紺または黒のスポン、黒または紺のシャツ、黒色の靴及び審判帽等とする。
 - (4) 球審は、抽選番号で下記のとおりとする。
 - ① 第1回戦=奇数、第2回戦=偶数、第3回戦=奇数、第4回戦=偶数の順で行う。
 - ② 奇数同士、偶数同士になった場合は、若番が行う。
 - ③ 2塁審は、球審と同一チームとする。
 - ④ ①、②とも話し合いでの変更は、可能とする。
 - (5) 準決勝戦は主審・二塁審判を、決勝戦は四審判とも本連盟が担当する。
- 15 その他は、2023年度公認野球規則による。ただし、グラウンドにより特別ルールを設けることがある。
- 16 試合中及びその他の事故、障害については、各チームの指導者が責任をもって処置にあたり、本連盟は一切責任を負わないものとする。
※ 試合中はベンチ内禁煙ですので監督、コーチの方よろしく願います。